



千葉商科大学同窓会

千葉商科大学同窓会ニューズレターは、同窓会が年1回発行する広報紙です。

同窓会情報誌「きずな」は、維持会費納入者を対象に年3回お届けし、大学の最新情報や同窓会の活動状況をお伝えしております。

お申込み・問い合わせは、同窓会事務室およびWebサイトにて承っております。

☆ご意見、ご要望を

お聞かせください☆

[TEL&FAX] 074-371-2665

[E-Mail] salon@all-cuc.org

同窓会 Web サイト

<http://www.all-cuc.org/>



公式Facebook

ID : cuc.kizuna



公式Instagram

ID : allcucit



[発行者]

千葉商科大学同窓会

広報・IT委員会

〒272-8512

千葉県市川市国府台 1-3-1

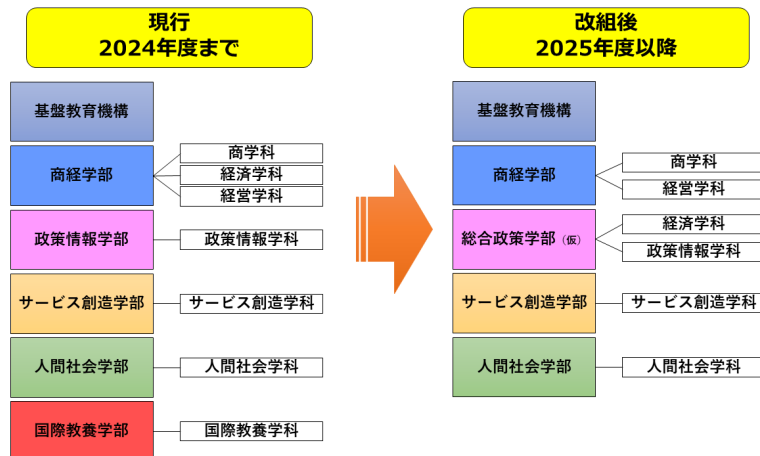


2025年度より学部・学科が改組されます！

1928年、文学博士・遠藤隆吉先生が「商業道德の涵養」を建学の精神として、CUCの前身である巢鴨高等商業学校を設立しました。大学としては1950年に商学部商学科のみで出発し、時代の変化や社会課題を見据え、1955年に経済学科を開設し商経学部に改称、1964年に経営学科を開設、2000年に2つ目の学部として政策情報学部を開設し、総合大学の仲間入りを果たしました。さらに、2009年にサービス創造学部、2014年に人間社会学部、2015年に国際教養学部を開設し、現在の5学部7学科体制となりました。また、2019年には初年次教育を中心とした全学部共通カリキュラムを担う基盤教育機構が設置され現在に至っています。

今回の改組にあたり、大学公式サイトの記事（2023年5月10日付）では『変化の激しいこれからの時代において、現状に満足しては環境変化に追いつけないことは明白であり、いかにして本学の理念である実学教育を未来志向に発展させ、より多くの「治道家」を社会へ送り出せるのか、それにはどのような研究・教育システムが必要なのか、教職員一人ひとりがこの問題に向き合い、ともに考え、2025年に向けて大きな転換を進めることにいたしました』と理事長・学長の連名で説明されています。

このような考えの下、CUCの特長である「実学教育」を未来志向に発展させるため、2025年度より学部・学科再編を行い、基盤教育機構および4学部6学科の新たな教育体制に改組されることになりました。詳細は大学公式サイト（<https://www.cuc.ac.jp/>）をご覧ください。



「未来からの留学生たちの今」UP DATE

広報・IT委員会では、平成27年6月（第45期）より卒業生紹介ムービー「未来からの留学生たちの今」の撮影をしています。撮影開始から8年、コロナ禍においては多くの制約があり一時撮影を中止していましたが第52期終盤より本格的に撮影を再開しました。最近では「どんなことをどのように話したら他の卒業生よりもアクセス数を稼ぐことができるか？」と考える卒業生もいるくらいです。ここでは撮影再開以降に撮影した卒業生6名を紹介します。



◇同窓会情報◇

1. 経済学科卒業の井口浩之さん（お笑いコンビ・ウエストランド）がM-1グランプリ2022で優勝！

2022年12月18日に開催された、吉本興業・朝日放送テレビ主催の漫才頂上決戦「M-1グランプリ2022」で、平成18年3月に商経学部経済学科を卒業した井口浩之さんが優勝しました。

在学中はサッカー部に所属し、3年生の時には副キャプテンとして活動をされていました。卒業後の平成20年に中学時代の同級生と『ウエストランド』を結成。M-1グランプリ2020では決勝へは進んだものの、残念ながらファーストラウンドで敗退してしまいました。今大会では2年ぶりに決勝へ進むと、ファーストラウンドを通過し、見事に優勝を掴み取りました。

2. 支部定期総会、各地にて開催！

支部の定期総会が各地にて開催され、活発な交流が行われています。出席者は昔の友人と再会し、楽しいひとときを過ごしました。総会では、大学における近況報告や新たな支部役員を選出、今後の活動計画等が話し合われ、熱心な意見交換が行われました。出席した卒業生からは、大学の発展に誇りを感じるといった声や各支部の連帯感が一層強まり、次回開催が楽しみとの声が多く聞かれ、今後も変わらぬ大学との相互協力、支援が期待されています。

3. 2023年度ホームカミングデーは11月3日・4日の2日間！定期総会や各種イベントも開催予定！

今年の瑞穂祭開催期間である11月3日（金祝）・4日（土）は卒業生のホームカミングデー期間です！

4日（土）午前は、主に卒業後10年目までの卒業生を対象とした「ホームカミングデー」（今年からは大学・同窓会の共催として開催、卒業後10年目以降の方も参加可）を開催、同日午後は「第54期定期総会&懇親会」を開催します。

また、瑞穂祭内での企画・出し物として「卒業生有志によるバザー&飲食販売」（3日のみ）、「懐かしき思い出工房」での展示や「インスタLIVE」（共に両日）を行います。インスタLIVEのアクセス先は後日同窓会サイト等で告知予定です。

◇大学情報◇

1. 内田理事長再任される！

内田茂男先生が2027年までの任期で理事長に再任されました。2019年の理事長就任以来の経営計画「ICT戦略」を推進していらっしゃいます。高大大学一体化教育や2025年度からCUCを新たな教育体制へ改組するなど、改革が進む大きな流れを感じることができる年度となりそうです。

大学サイト内の「MIRAI Times」では理事長コラムも掲載されていますので是非ご一読ください。



2. 創立100周年に向けたCUCオリジナルワイン第1弾が完成！

2022年9月にキャンパス内の圃場で収穫したぶどう（マスカット・ベリーA）46kgに山梨県産のぶどう254kgを加えた合計300kgを白百合醸造株式会社で醸造、300本のオリジナルワイン「Vignobles sur le campus（ヴィニョーブル・スュール・ル・キャンパス）」が完成しました。第1弾オリジナルワインのネーミングとラベルデザインは学生、教職員、同窓生による応募者の中から商経学部経営学科1年（当時）の平岡知樹さんが最優秀賞に選ばれ採用されました。

3. 千葉商科大学および付属高校、返礼品付き寄付金募集開始！

千葉商科大学および付属高校への寄付金として、返礼品付き寄付制度が始まりました。

CUCサポーターズ募金、CUC研究活動募金、付属高校柏葉募金、学校法人千葉学園への寄付があります。

全国のグルメ・スイーツや人気のインテリア雑貨、また学生開発商品といったオリジナル商品まで、寄付金に応じた様々なギフトが用意されています。 サイトURL：<https://www.cuc-gift.com/>



◇ 同窓会情報誌「きずな」の裏表紙を飾る広告掲載企業募集 ◇

「きずな」の裏表紙に、卒業生が働いている企業の広告を掲載しませんか？ 広告掲載は1年単位（年3回掲載）です。

詳細は「きずな」編集委員会、広報・IT委員会もしくは同窓会事務室までご連絡ください。

◇ 同窓会維持会費納入のお願い ◇

基盤強化のため維持会費の納入促進を図っております。ご協力賜りますようお願い申し上げます。維持会費を納入していただいた方には、同窓会情報誌「きずな」を年3回送付させていただきます。（同窓会正副会長・財政委員会）

<憶えていますか？「アド・トレイン」>

「アド・トレイン」とは、JR東日本が1990年から開始した列車を媒体とする交通広告のひとつで、車内全広告の一社独占や車体丸ごとラッピング広告にするといった方法です。CUCも2000年9月の約2週間、イメージアップ戦略の一環として「CUCに目をつけてね」をキャッチフレーズに中央・総武線各駅停車（千葉～三鷹間）で「アド・トレイン」を走らせました。